

フッサール研究 第12号

2015年4月

目次

研究論文

成瀬 翔

ノエマと心的ファイル 1

松井隆明

現象学的還元と構成の問題 フッサール超越論的観念論の基本的構図 16

丸山文隆

ハイデッガーの超越論的観念論 ——「ブリタニカ」草稿を手がかりに—— 33

満原 健

西田幾多郎による志向性理論批判 51

Andrea Altobrando

The Limits of the Absolute Consciousness: Some Remarks on the Husserlian Concept of
Monad 66

特集「フッサールと現代形而上学」

秋葉剛史

フッサールの性質構成論と性質の因果説 87

早坂真一

態度的対象の存在論と志向性 ——フッサールと現代形而上学の交差点—— 107

特別寄稿

中畑正志

志向性と意識 ——ブレンターノをめぐる覚書—— 132

フッサール研究会特別企画：鈴木俊洋著『数学の現象学』合評会より

秋吉亮太

鈴木俊洋『数学の現象学』に関するいくつかのリマーク 149

稲岡大志

最初の幾何学者はいかにして恣意性の鉛筆を折ることができたか？ 159